

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

ほっかいどううらかわちょう
No.-2 : 北海道浦河町 (人口: 13,289人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

《道南バス》

新千歳空港～浦河町役場前下車 (約3時間35分: 片道2,620円)

札幌駅～浦河町役場前下車 (約3時間15分: 片道2,930円)

(2) 事業実施の目的等

浦河町では都会に住む人達のスキルや想いと、浦河に住む人々や自然といった地域資源をマッチングし、新たなライフスタイル・ワークスタイルの実現を目指しています。

北海道内では移住先や二地域居住先として人気がある浦河町。

今まではシニア層が主なターゲットだった移住プログラムですが、「地方で何かに挑戦してみたい人」「地域の人とコラボして新しいライフスタイル・ワークスタイルを実践したい人」を対象にしたプログラムも注目を集めはじめています。

今年度も都会で行っている研究や仕事を田舎で取り組んでもらう「テレワークプログラム」や地方の仕事を体験してもらうインターンシッププログラムなどを開催する予定です。

・参考 URL

浦河町移住ポータル

http://inspot.jp/urakawa_iju/

浦河町地域おこし協力隊 Facebook ページ

<http://www.facebook.com/urakawa.chiikiokoshi>

(3) 体験の内容

【開催予定プログラム】

- ・体験移住住宅・シェアハウス (H27年開設予定) における快適な中・短期滞在
 - ・研究やフィールドワークなどを目的とした中・短期滞在支援
 - ・場所にとらわれない仕事を地方に持ち込み取り組む、テレワーク支援
 - ・地方での就労・起業に興味を持つ若者向けの就労体験プログラム・ツアー
- ※各プログラム・ツアー等の詳細は決定次第、浦河町公式 HP にて告知します。
興味・関心のある方は事前にお問い合わせいただいても構いません。

※過去の取組は以下をご覧ください。(参加者の声も掲載。)

浦河町移住ポータル 平成26年度テレワークプログラム募集ページ

http://inspot.jp/urakawa_iju/pages/1866

(4) 受入主体

浦河町
地域連携会議リバイタライズ浦河

(5) 受入期間

11月頃～2月頃
※詳しい日程は決まり次第、
浦河町公式ホームページで発表します。

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費: 未定 宿泊費: 未定 食事代: 本人負担
① 要件	・地方での就労や起業、商品開発といったことに興味・関心のある方、持っているかた方 ・研究や論文執筆、フィールドワーク等を目的とした大学生・院生、研究者の方 ・プログラマー、デザイナーなど場所を問わず仕事ができる事業者の方 ・遠隔地業務を検討している企業・企業にお勤めの方

②応募締切り	※後日、浦河町公式ホームページで告知します。 http://www.town.urakawa.hokkaido.jp/ ※興味・関心のある方は事前にお問い合わせいただいても構いません。
③宿泊施設	うらかわ暮らし体験住宅、若しくはシェアハウス。
④食事形態	基本的には滞在住宅での自炊となります。
⑤その他	

(7) 地域担当者から一言

様々な取り組みが動きはじめている浦河町。「地方で新しいことに取り組んでみたい」「いずれは地方に住んでみたい、働きたい」という方に向けた各種プログラム・ツアーを開催予定です。是非、ご参加ください。

(8) お問い合わせ先

自治体名 浦河町	担当部署 企画課 移住交流推進室 移住促進係
(ふりがな) 担当者氏名 荒木 麻里 (あらか まり)	TEL : 0146-26-9013 (直通) FAX : 0146-22-1240
E-mail : ijuturn@town.urakawa.hokkaido.jp	
URL : https://www.town.urakawa.hokkaido.jp/	
応募宛先 〒057-8511 北海道浦河郡浦河町築地1丁目3番1 浦河町役場企画課	